

町 長	副町長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第 4 号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	
		決裁期日	平成 2 1 年 7 月 2 日
名 称	課長会議（6月定例）会議録		
日 時	平成 21 年 6 月 3 0 日 午前 9 時 00 分～午前 1 0 時 5 0 分		
場 所	上富良野町役場 3 階第 3 会議室		
出席者	町長、副町長、会計管理者 課長職 12 人(内 1 人代理) 事務局 1 人、説明員 1 人		合計 17 人

内 容

町長あいさつ

- ・ 今朝、職員の配偶者の訃報を耳にし、お悔やみ申し上げる。
- ・ 4 月から 3 か月経過した。町の将来に向け、多様な住民ニーズに応えるよう施策を展開している。住民の期待に応えるまちづくりをお願いする。私なりに行政についてこれまで勉強してきた。職員の話しを聞きながら行政推進していきたい、そういう機会を設けていきたい。
- ・ これからイベントシーズンを迎える。よろしく願います。

[進行：副町長]

1 9 月定例町議会の議案取りまとめについて【総務課】

総務課長： 別添資料により、説明。 各種報告は、期日までをお願いします。

副 町 長： 上程予定の課題となる議案は、事前に町長に十分説明すること。

議会事務局： 8 月末に各常任委員会の構成が替わるので、留意されたい。

2 辞令交付式について【総務課】

総務課長： 議案により、説明。業務に支障のない範囲で職員の出席を。

3 権限委譲事務の要望について【総務課】

総務課長： 別添資料により、説明。

グループウェアを通じて通知（資料置場へ収録しておく。）している。7 月 3 日までに報告されたい。

権限委譲件数が一定程度受け入れた市町村に対し、道職員を派遣する制度が創設されたと聞いている。

副 町 長： 権限委譲については、担当レベルではなく組織として受け入れるか判断されたい。

町長を交え、組織議論できるようにされたい。期日までに報告を。

企画財政班主幹： 平成 1 3 年度から権限委譲が始まっている。従来は、道から委譲事務一覧で

受入通知されてきた。平成22年度からは、新たな委譲事務だけの案内に切り替わる。
(これまで受入案内されてきた委譲事務の一覧案内が省略される。省略された事務を受け入れたい場合は希望市町村が申し出する形態に変更されるので、留意されたい。)

4 経済危機対策の対応について【総務課】

総務課長： 別添資料により、説明。

経済危機対策臨時交付金の対応予定事業(案)として、政策調整会議の議論を経た後、理事者等と調整した結果、予算化すべきと考える事業を13事業、事業費214,146千円、補助対象経費204,923千円とした。予算化を見合わせるべきと考える事業が4事業、事業費54,808千円、補助対象経費54,808千円、総計で事業費268,954千円、補助対象経費259,731千円。

この交付金については、7月に臨時町議会を招集し、補正予算化していく予定。議会側と7月16日に全員協議会、7月28日に本会議の日程で調整中。

補正予算の入力は7月8日まで。

副町長： 政策調整会議で議論後、教育委員会と調整を図り、このようになった。

企画財政班主幹： 補正予算の入力は、この補正予算のみ今日から7月8日まで入力できるようにする。9月定例会補正予算の入力は、7月9日からとするので、注意願いたい。

副町長： この交付金の案で決定して良いか。

< 良い >

副町長： この交付金の案で決定する。補正予算化と議会日程は、この日程で進めていく。懸念する材料があれば、総務課を通じて情報をもらいたい。全員協議会へ説明できる状態となったものは、議会へ説明して行きたい。

健康づくり担当課長： 女性特有のがん対策は、受診率向上に向けた取り組みで、無料クーポン券を配布する予定。

副町長： 各課とも、事業の情報収集と資料化に取り組まれない。

町長： 各事業とも、降雪時期を考慮した取り組みとしてもらいたい。

副町長： 事業の殆どがハード事業。住民から雇用の場を求める声がある。町としてその受け皿づくりも含めて事業化することも考える余地がある。事務の臨時職員雇用する場合は、広報等を通じて周知し、雇用の機会を与えてもらいたい。

5 上富良野町地域省エネルギービジョン策定について【町民生活課】

町民生活課長： 別添資料により、説明。

地域省エネルギービジョンを策定し、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)から補助率10/10、6,000千円の補助金の交付を受けて、事業を実施したい。7月7日に入札を計画している。

この「地域省エネルギービジョン」と「地球温暖化対策推進計画」を、学識経験者等を含めた委員会(構成員は別紙)をそれぞれ設けて策定していきたい。

行政内部の体制としては、副町長を委員長に、教育長を副委員長にして各課長で構成する庁内委員会を設けたい。(今後、課長会議後に3回程度開催予定。)

地球温暖化防止の会議や経費(事業費1,200千円)は、NEDOの補助対象外となる。

質疑： 学校長は全員か、一部なのか。 < 答え > 校長会に代表者1人の推薦を依頼中。

質疑： 委員会の開催始期はいつか。 < 答え > 7月23日開催予定。

質疑： 実行計画はどうなるのか。

< 答え > 地域省エネルギービジョンは行政分野。地球温暖化対策は事業所の位置付け。事業所のメニューを入れた計画としたいと思っている。

質疑： 策定委員に農業者が入っていないが。

< 答え > 国からの難形をもとに選考し、すでに NEDO に申請してしまった。申し訳ないと思っている。

町民生活課長： 補助メニューは、いろいろあるが、道がグリーンニューディールをどのようにメニュー化するか、分からない状況。

質疑： 上富良野が地球温暖化の削減目標を達成してないこと等が分かるようになるものか。国の削減目標の売買のような制度があるのか。

< 答え > まずは実態調査を行い、その後、削減目標等が具体化していくものと思う。目標値は自治体で設定できる。売買制度は、現状はない。

副町長： このように策定していくことで、決定して良いか。

< 良い >

副町長： このように決定する。

6 『花と炎の四季彩まつり』の職員支援について【産業振興課】

産業振興課長： 7月26日のまつり当日の職員支援は、臨時駐車場整理は産業振興課職員で対応、行灯行進警備を各課管理職へ要請する考えであり、後日通知する。

互助会構成班担当課長： 職員互助会行灯は、会員30人くらいの参加を予定している。

7 その他

総務課関係

(1) 職員研修(情報セキュリティ)の実施について

総務課長： 別添資料により、説明。

(2) 衆議院総選挙の日程について

総務課長： 別添資料により、説明。考えられる日程をまとめた。決定すれば、協力願う。

副町長： 投開票事務への対応もあるので、日程に留意を。

行革関係

(1) 行財政改革実施計画の推進状況について(定期報告)

総務課長： 別添資料により、説明。補助団体繰越調査実施、適正な繰越指導を。

基地調整室

(1) 防衛講演会の開催について

総務課長： 別添資料により、説明。全体で500人規模の参加で計画している。職員研修としても位置付けるので、前回の防衛セミナー(80人参加)以上の参加をお願いする。

副町長： 防衛セミナー以上の職員参加を。

全 体

交通安全について【総務課】

総務課長： 最近バス事故があった。行楽シーズンを迎え、交通安全に留意するよう職員へ周知されたい。

決算書編纂協力依頼について【会計課】

総務課長： 決算書の印刷を終えた後、編纂を行うので、各課職員の協力をお願いする。

副町長： 税外収入等を含めた税収が落ち込んできている。関係部署と収納対策打合せを行っていききたい。

決算監査日程・全員協議会と常任委員会対応について【監査・議会事務局】

議会事務局： 企業会計決算監査を7月3日から始める。企業会計決算監査意見書の提出は7月28日以後に予定したい。(同日、臨時議会招集予定のため)
一般会計・特別会計の決算監査は、8月から始める予定。
議会常任委員会開催後の全員協議会へ提出する資料等に変更がある場合は、事前に所管常任委員長へ説明されたい。

映画「60歳のラブレター」用ポストの設置について【産業振興課】

産業振興長： 映画のロケ地として、日の出公園にラブレター用ポストを設置する。(投函用ラブレターセットを500円で現地等で販売)

日の出公園展望台の売店開設について【建設水道課】

建設水道課長： 町民の声で「日の出公園展望台に売店設置を望む」声があった。関係する団体等へ打診した結果、日の出公園の販売出展組合が観光案内を含めて展望台売店を開設することになった。(同組合を代表して菊地農園が開設。誤解のないように。)

来月の行事予定について

各課長から追加日程発言。

- ・ 7/15にAET歓迎会開催。多くの職員の参加を。(1,500円会費)
- ・ 7/23に省エネ策定委員の北海道大学教授への辞令交付予定。(当日、他行事と調整)

副町長： これから夏休み休暇や行楽シーズンを迎えるので、交通安全と体調管理に留意されたい。

閉 会

[会議終了：10時50分]